

共済と保険の違いは?!

共済と保険…万一の場合のリスク保障という点は同じですが、その加入の対象者と設立の目的に大きな違いがあります。まず共済は、相互扶助を目的に職場の仲間が出資し基金をつくり、出資した仲間が災害に見舞われた場合に、その出資金から共済金が支払われる仕組みになっています。一方、民間保険会社が取扱う保険は不特定多数を加入対象とし、民間企業として当然のことながら「利益を上げる」ことが目的となります。

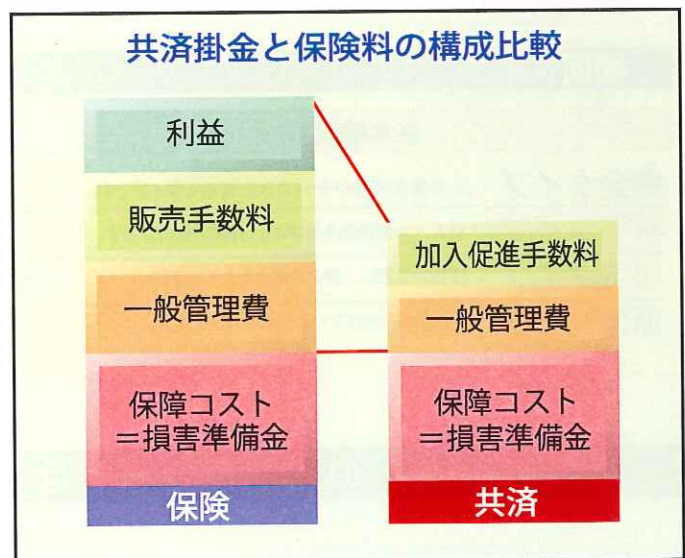
共済と保険
??



■利益を目的としない共済と、利益を目的としている保険

右の図は、共済掛金と保険料の構成比較です。共済は、「利益」が発生した場合には割戻し(利用分量割戻し)しますので、「利益」がありません。また、制度の中身についても組合員の方に分かってもらえば十分なので、高額な宣伝費も不要ですし、販売員や事業所もないため「手数料」や「管理費」も最小限に抑えることができます。

それに比べ保険は、「利益」はもちろんのこと、加入者を確保するための不特定多数に対するコマーシャル費用、また販売員や事業所が必要なことから、多くの費用が保険料に上乗せされています。



■職場の仲間の協力で、人件費・宣伝費等が最小限に…

「仲間同士の助け合い事業なので利益を追求していない」「申込書の取り次ぎや宣伝活動は、職場の仲間の協力があるので人件費・宣伝費等が最小限に抑えられる」—— こういった理由から電通共済生協の各共済は、有利な保障で掛金が安くなっているのです。電通共済生協では、「生命共済〈ささえ愛〉」「火災共済〈すまいる〉・自然災害共済〈おまかせ〉」「交通災害共済〈しぐなる〉」「マイカー共済・自賠償共済」を取り扱っています。

保障の選択…保険よりも有利な電通共済生協で。

■電通共済生協が取り扱う共済

総合共済

生命共済〈ささえ愛〉

火災共済〈すまいる〉

自然災害共済〈おまかせ〉

交通災害共済〈しぐなる〉

マイカー共済・自賠償共済